|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （様式１） | | |
|  | １　発達障害等のある児童・生徒への指導・支援に関する実績 |  |
|  | ［説明］  ※発達障害等のある児童・生徒への指導・支援に関する実績について記載してください。  ※現在は実施していない場合でも、過去１０年以内に実施していたものがある場合は  記載してください。  ※事業概要のほか、事業の開始や終了年度、実施回数、対象者数（実績）などについても  記載してください。  （備考）１枚に収まらない場合は、本様式含めてＡ４サイズ３枚程度にまとめてください。 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （様式２） | | |
|  | ２　取組方針 |  |
|  | ［説明］  ※通級による指導の目的等を踏まえ、事業者としてどのような考えのもと、  東京都教育委員会と連携を図っていくのかについて記載してください。  （備考）別添の資料を作成する場合は、Ａ３サイズ１枚程度にまとめてください。 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |
| ３　専門性の担保及び指導実績の蓄積 |
| ［説明］  ※都立高等学校において実施する通級による指導への支援を行う人材を推薦するにあたって、必要な専門性の担保の方法について記載してください。  ※都立高等学校において実施する通級による指導を支援するにあたって、授業内容の記録や事業者内での情報共有など、事業者としてどのように蓄積していくのかについて記載してください。なお、指導の実績については、個人情報を除いた形で「蓄積」する前提となります。  （備考）別添の資料を作成する場合は、Ａ３サイズ１枚程度にまとめてください。 |
|  |
|  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （様式３） | | |
|  | ４　運営・連携体制 |  |
|  | ［説明］  ※東京都教育委員会との連携を事業者の組織全体のどこに位置付けるのかについて、  組織図等を用いて記載してください。  ※事務局の体制について、人数、配置、業務分担などを記載してください。また、東京都教育委員会や学校からの問い合わせや各種調整に対応するための担当部署（体制）について記載してください。  ※守秘義務の管理徹底方法について記載してください。  ※事故等の発生時に確実かつ迅速に東京都教育委員会に報告し、対応を行うための体制に  ついて記載してください。  （備考）１枚に収まらない場合は、本様式含めてＡ４サイズ３枚程度にまとめてください。 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （様式４） | | |
|  | ５　発達障害等のある生徒に対する指導の経験やノウハウ等のある人材の確保 |  |
|  | ［説明］  ※都立高等学校において実施する通級による指導に、推薦（対応）できる可能性のある発達障害等のある生徒に対する指導の経験やノウハウ等のある人材（概ね指導経験が３年以上。社会人経験のない大学生を除く。）について記載してください。  ※「主な経歴・指導経験・従事年数　等」の欄は、可能な限り具体的に記載してください。  ※教員免許状等の資格を有する場合は、その旨も記載してください。  （備考）・１枚に収まらない場合は、本様式含めてＡ４サイズ３枚程度にまとめてください。  ・本様式によらず、任意様式による提出も可能です。ただし、本様式の内容を必ず記載の上、Ａ３サイズ２枚程度にまとめてください。 |  |
|  |  |
|  |  |
|  | |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 氏　名 | 主な経歴・指導経験・従事年数　等 | 年齢 | | １ |  |  |  | | ２ |  |  |  | | ３ |  |  |  | | ４ |  |  |  | | ５ |  |  |  | | ６ |  |  |  | | ７ |  |  |  | | ８ |  |  |  | | ９ |  |  |  | | 10 |  |  |  |   ※必要に応じて行の拡大や追加等してください。 |  |
|  | | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （様式５） | | |
|  | ６　事業者として有するノウハウ |  |
|  | ［説明］  ※都立高等学校における通級による指導への支援にあたって、事業者が有するノウハウ  （教材や強み等）について記載してください。  ※自閉症者、情緒障害者、学習障害者、注意欠陥多動性障害者のうち、どの対象者に対する  指導のノウハウがあるか、記載してください。  ※オンラインでの通級による指導の支援の可否などについて記載してください。  可能な場合、どのような支援が可能か、記載してください。  （備考）別添の資料を作成する場合は、Ａ３サイズ１枚程度にまとめてください。 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |
| ７　その他 |
| ［説明］  ※東京都教育委員会と連携し、発達障害等のある都立高校生への指導・支援を行うにあたって、事業者としてアピールしたい点など、これまでの様式以外で、説明が必要なことがあれば記載してください。  ※過去５年以内に、次の者を対象として、個別や小集団での指導・支援を行った実績がある場合は、記載してください。  ・１９歳以上の発達障害等のある者  ・知的障害など、発達障害等以外の障害のある児童・生徒  （備考）別添の資料を作成する場合は、Ａ３サイズ１枚程度にまとめてください。 |
|  |
|  | | |